

セミナー・講座・講演会等集合型事業開催における 新型コロナウイルス感染リスクの低減対策について

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会（以下、JILS）では、集合型事業の開催にあたり、厚生労働省の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」等に基づき、下記による感染リスクの低減対策を徹底します。

なお、本対策については、行政機関等の要請、その他の事由により、内容を変更することがあります。

記

1. 会場（JILS 会議室および外部会場）における対策

- 1) 各会場における適切な収容人数を設定、来場者間の適切な距離を確保した座席配置等を行います。
なお、外部会場を使用する際は、会場担当者と協議のうえ、感染リスク低減対策を徹底します。
 - (1) レイアウト…スクール形式（1机2名掛けまで）、シアター形式および島形式（机のサイズは最低150cm×60cmを目安としています）
 - (2) 参加者間の距離…左右・前後に適切な距離を確保（左右・前後最低100cmを目安としています）
 - (3) 講師と参加者間の距離…左右・前後に適切な距離を確保（左右・前後最低200cmを目安としています）
- 2) 可能な限りドア・窓を開放し、会場内の換気に努めます。
- 3) 消毒液を会場に設置し、入退場時の手指衛生を奨励します。
- 4) 手が頻繁に触れる部分であるドアノブ、机、椅子、演台、マイク、PCおよびマウスなどの付帯設備、各種スイッチ等を、開催前後にアルコール等により消毒します。
- 5) グループワーク等対面での会話がある場合は、左右・前後に適切な距離を確保した座席配置とします。

2. 来場者（参加者と講師・講演者等）へのお願い

- 1) 開催当日、来場前に必ず体温測定（検温）をしていただき、37.5度以上の発熱、咳、全身倦怠感等の症状がある場合は、ご来場をお控えいただきます。
会場への入場時に参加者の検温を行い、37.5度以上の方はご参加をお断りします。
- 2) 会場では必ずマスクを着用していただきます。マスクを着用されない場合は、ご参加をお断りします。
- 3) 手洗い、マスク着用を含む咳エチケット、フィジカル・ディスタンス（身体的距離の確保）、間近での会話を避ける等へのご協力をお願いします。
- 4) 体調不良であることが見受けられた方には、事務局担当者からお声がけの上、状況によってはご退室いただく場合があります。また、体調がすぐれない方はお近くの事務局担当者までお声がけください。
- 5) 来場者（参加者と講師・講演者等）または事務局担当者に感染が確認された場合は、事務局よりご来場の皆様に速やかにお知らせします。併せて、所轄保健所等の公的機関に対し、感染者情報を事務局より提供します。

3. 事務局の対応

- 1) 事務局担当者は、当日、体温測定（検温）や体調確認を行い、発熱、咳、全身倦怠感等の症状がないことを確認のうえ、運営します。
- 2) 開催当日、事務局担当者はマスクを着用し、来場者との適切な距離を確保します。
- 3) 事務局は職員のスマートフォンに「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」

を活用しています。

※上記低減対策は厚生労働省のホームページ「新型コロナウイルス感染症について」を
(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html)
参考にしてしています。また、内閣官房ホームページに掲載されている業種別ガイドライン
の以下の団体・機関のガイドラインの内容も参考にしてしています。

・一般社団法人 日本展示会協会

(https://www.nittenkyo.ne.jp/image/covid19_guideline_200610.pdf)

・特定非営利活動法人全国検定振興機構

(<https://www.zenken.or.jp/newsletter/1549.html>)

※これらの対策を行っても現時点での新型コロナウイルスへの感染リスクをゼロにする
ことは困難です。参加に際しては感染リスクがあることをご承諾いただいたうえで
のお申込みをお願いします。

以上